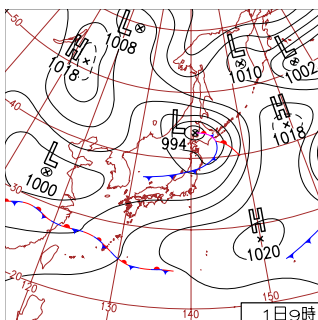


2006年 5月

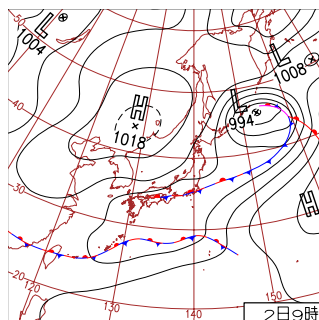
- ・6日～10日、前線の影響で西日本に大雨続く。5日間の総雨量、高知県香美市繁藤635mmに達する。
- ・25日～27日、前線の影響で南西諸島大雨。屋久島377mm/24h。
- ・28日～29日、北海道で局地豪雨。登別市カルルス287.5mm/24h。

(気象庁予報部予報課)



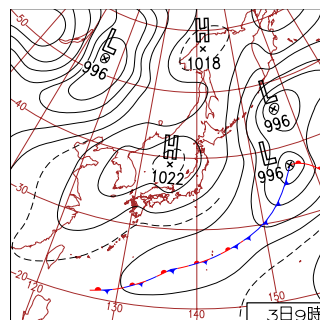
1日(月)熊谷、甲府など 真夏日

北海道を低気圧が通過。北日本や北陸、沖縄で雨の他は概ね晴れ。関東～西日本は、低気圧に吹き込む西よりの風が強い。気温、7月中下旬並みの所も。甲府市の最高気温33.4℃。



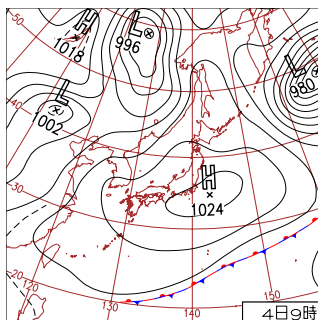
2日(火)前線通過時 各地雷雨

北海道の東海上に低気圧、前線は関東南部から四国に、別の停滞前線が沖縄から日本の南にのびる。関東～中国では朝の内から雷雨。沖縄も雨。北海道の一部で雪の他は曇りや晴れ。



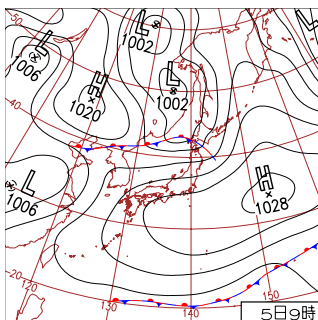
3日(水)全国的に概ね晴れ

日本海の高気圧に覆われる。九州南部から南西諸島では曇りで一部で雨の他は概ね晴れ。日中は平年より3～8℃低い3月下旬～5月上旬並みの最高気温。長野市でリンゴ開花。



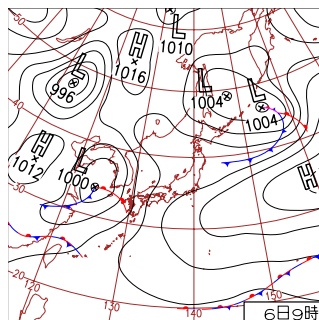
4日(木)トンガ付近でM7.8

日本付近は、移動性高気圧に覆われ北海道北部の曇りや雨、南西諸島の曇り以外は、ほぼ全国的に晴れ。最高気温は平年並み～5月下旬並みの行楽日和。



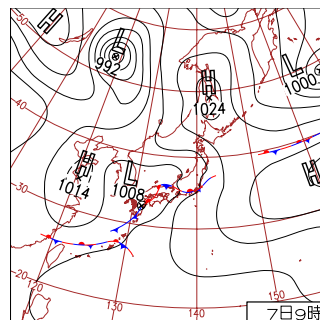
5日(金)高気圧 東へ

移動性高気圧は中心を東に移すが、東～西日本は高気圧圏内で晴れ。前線が通った北日本は雨や曇り。日中は北陸や長野県を中心に6月上旬～7月下旬並みの陽気。



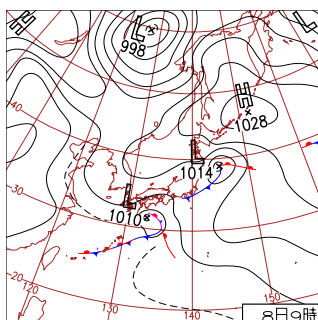
6日(土)天気 西から下り坂

黄海から前線を伴う低気圧が東北東進。九州から雨が降り出し夜には近畿まで広がる。又、南西諸島に停滞前線がのび沖縄で雨。その他は高気圧に覆われ概ね晴れ。



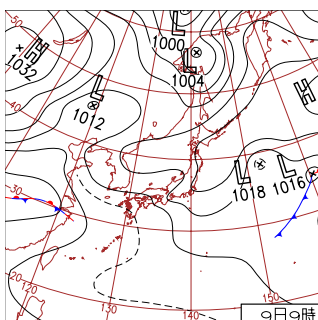
7日(日)四国・近畿で大雨

南西諸島や西・東日本には前線が停滞。北海道で晴れた他は各地雨や曇り。前線近傍の四国や近畿・東海で大雨。和歌山県古座川町で262mm/日、高知県香美市繁藤で250mm/日。



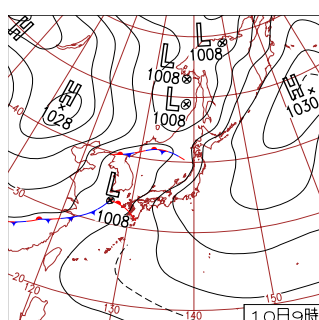
8日(月)関東地方に北東気流

三陸沖と四国の南を低気圧がゆっくり東進。東海の一部で雨、関東、東北の太平洋側は北東気流が入り気温が低く所々で小雨。その他は晴れの所が多く、東海から西では夏日も。



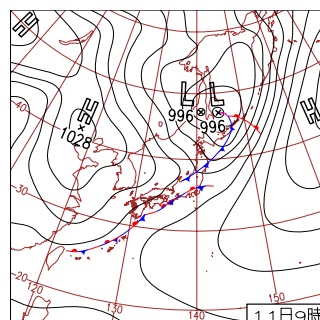
9日(火)台風第1号発生

関東では連日北東気流の影響で曇り4月中下旬並みの気温。東海から西日本も曇りや雨。その他は概ね晴れ、長野市では7月下旬並みの30.9℃。ミンダナオ島の東で台風第1号発生。



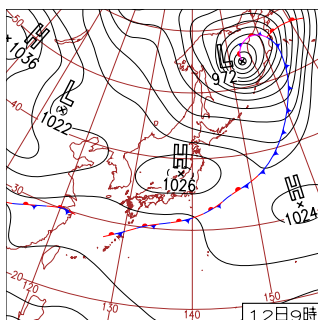
10日(水)低気圧や前線が接近

西日本は終日雨。高知県香美市繁藤で317.5mm/日、5月の極値更新。高気圧の縁を回る南風や日中の日射で北陸や東北は気温上昇。新潟県上越市高田で33.1℃。5月の極値更新。



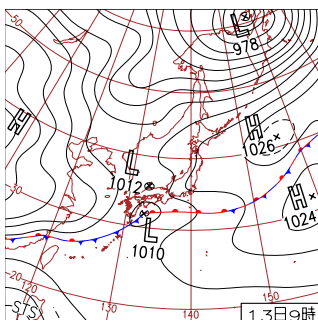
11日(木)全国的に曇りや雨

寒冷前線や停滞前線の影響で全国的にぐずった天気。鹿児島県屋久町尾之間で43mm/1h。朝の最低気温が多くの所で平年より5℃以上高く、6月中下旬並みの暖かさ。



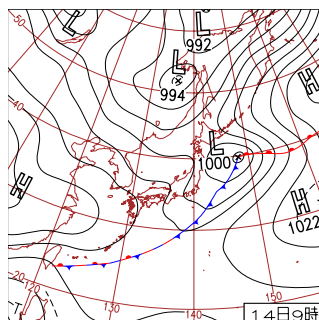
12日(金)東京 6日以来の晴れ間

日本海に中心を持つ高気圧に覆われ、前線は南の海上へ。東・西日本の太平洋側で曇りの他は晴れ。関東や四国の一部でも晴れ。北海道旭川市でエゾヤマザクラ満開。



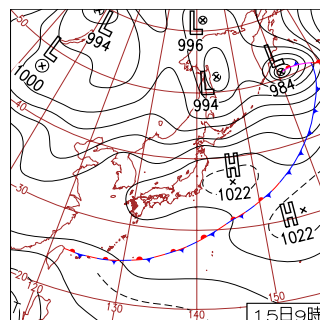
13日(土)奄美地方 梅雨入り発表

南海上にのびる前線上を低気圧が東進。東北以西は全般に雨。北海道は晴れ。札幌は最高気温20.2℃で、6月上旬並み。東京は日中の気温が概ね12℃で、3月上旬並みの寒さ。



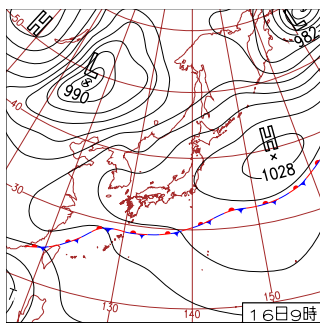
14日(日)沖縄地方 梅雨入り発表

北海道南東海上を低気圧が北東進。北日本は午前中雨や曇り。東・西日本は晴れや曇り、関東南部で午前中雨。前線が停滞した南西諸島は終日雨や曇り。



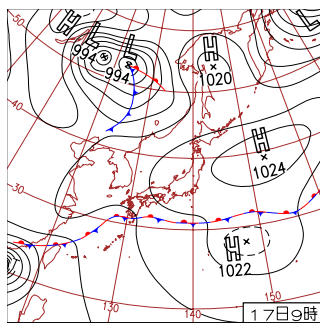
15日(月)種やかな晴れ

日本付近は高気圧に覆われ、北日本は終日晴れ。関東以西は午後、雲が広がる。沖縄では雨が続く。北海道網走市で最高気温が7月下旬並みとなりエゾヤマザクラ開花。



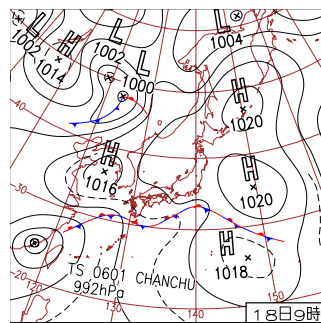
16日(火)北海道で夏日

日本の南海上に梅雨前線が停滞。上空を気圧の谷が通り、北海道で晴れた他は、各地雨や曇り。沖縄県と那国町所野で67mm/1h。北海道網走市で27.3℃、7月下旬並みの最高気温。



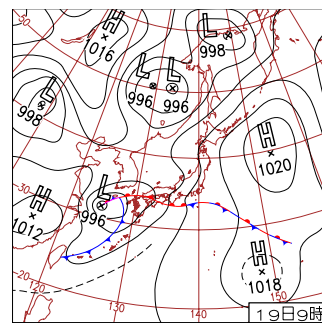
17日(水)東日本、西日本は雨

華南から九州南部、日本の南にのびる梅雨前線が北上、東日本まで雨が広がる。東海上の高気圧の勢力が弱まり、北海道は晴れたが東北は曇り。台風第1号は南シナ海を北上中。

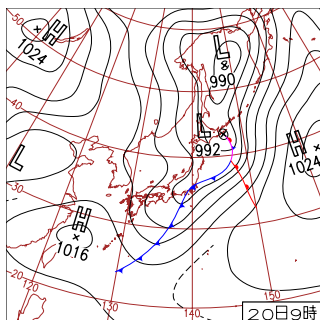


18日(木)南海上に前線停滞

関東～九州にかけては雨や曇り、北日本と北陸の一部は晴れ。北海道宗谷支庁稚内市、網走支庁紋別市でエゾヤマザクラが満開。台風第1号は華南の沿岸を北東進中。

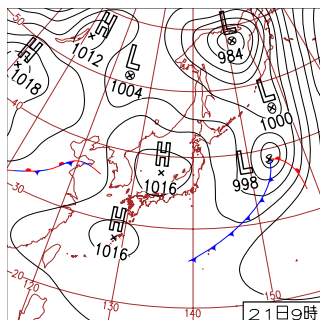


19日(金)台風第1号温帯低気圧に深い気圧の谷に入り、ほぼ全国的に雨や曇り。西日本には南からの湿った気流が流入。四国では一部で激しく降り、高知県香美市紫藤で83mm/1hの猛烈な雨。



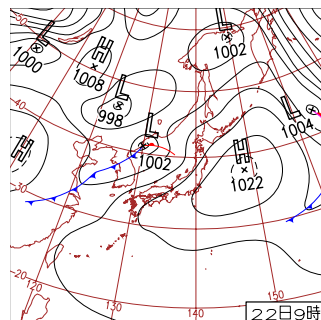
20日(土)埼玉県で突風被害

東日本に暖かく湿った空気が入る。日中上空を寒気が通過、大気の状態が不安定になり関東甲信各地で雷雨。長野県軽井沢町で14mmのひょう。埼玉県坂戸市では突風で鉄塔が倒壊。



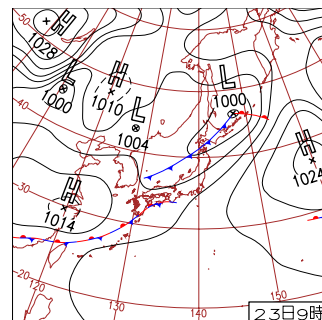
21日(日)全国的に「五月晴れ」

日本海と沖縄付近に中心を持つ移動性高気圧に覆われ、各地とも晴れ。東京もゴールデンウィーク以来の快晴。最高気温は7月上旬並みの所もあるが湿度が低くさわやか。



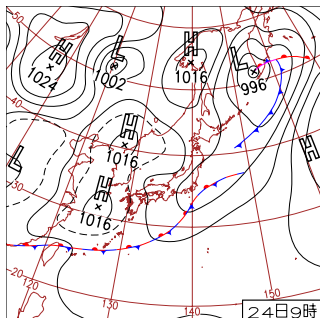
22日(月)北陸、山陰で真夏日

日本海を前線を伴った低気圧が東北東進。北海道や関東、九州で曇りの他はほぼ晴れ。南よりの風が卓越しフェーン現象が発生、金沢市32.6℃、鳥取県米子市32.5℃の最高気温。



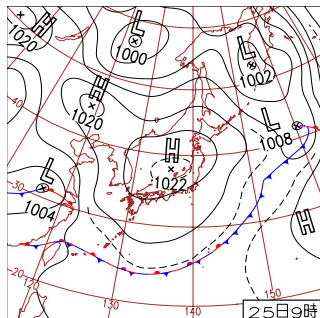
23日(火)寒冷前線東進

千島付近の低気圧から延びる寒冷前線日本付近をゆっくり東進。また南西諸島を前線が東進。全国的に曇りや雨。沖縄県石垣市伊原間で58.5mm/1hの非常に激しい雨。



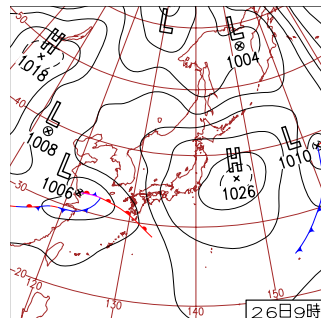
24日(水)関東甲信で午後 雷雨

北日本の一部や北陸で曇りの他は概ね晴れ。関東甲信では午後、上空5700m付近で-20℃の寒気が入り、雷雨。東京都練馬区44mm/1h、三宅島で最大瞬間風速36.4m/s、5月の極値。



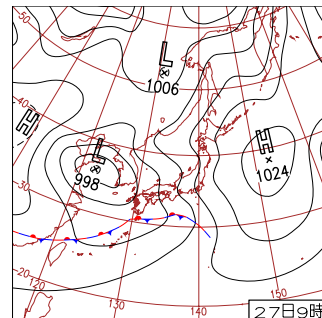
25日(木)沖縄で大雨

移動性高気圧に覆われ、北海道～九州は晴れ。前線に近い南西諸島は雨。沖縄県粟国村で82.5mm/1hの猛烈な雨、5月の極値更新。最高気温は九州の一部を除き平年並みか低め。



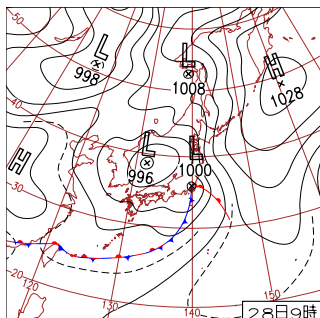
26日(金)九州南部 梅雨入り発表

黄海から西日本に前線がのび、北日本の一部で晴れた他は、各地、曇りや雨。九州南部は豪雨。鹿児島県南種子島町で93mm/1h、上屋久町で358mm/日。



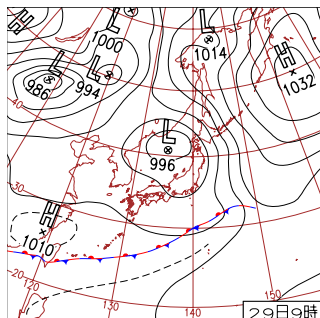
27日(土)前線 南の海上に停滞

東・西日本、南西諸島は曇りや雨。鹿児島県喜界町50.5mm/1h。北日本は晴れて、北海道は最高気温が7月上旬～下旬並み、旭川市で29.0℃。北海道根室市でキアゲハ初見。



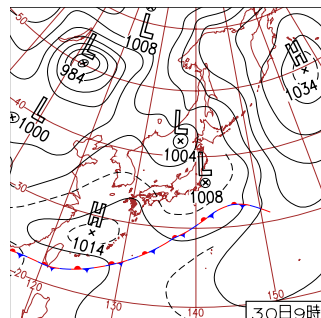
28日(日)日本海に寒冷渦

日本海西部には上空に寒気を伴った低気圧(寒冷渦)。別の低気圧が東海沖～東北へ進み、関東～北日本の太平洋側は雨。北海道胆振支庁登別市カルルスでは276.5mm/日。



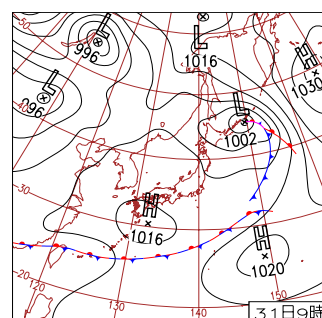
29日(月)日本海の寒冷渦 停滞

北日本はこの影響で雨や曇り。東・西日本では概ね曇りだが、一部で晴れ間も。南西諸島は南に梅雨前線が停滞し雨。長崎市、松山市、兵庫県豊岡市でホタルの初見。



30日(火)関東で雷雨

寒冷渦の動きが遅く、東～北日本は大気の状態が不安定で所々で雨。関東は昼頃から北部を中心に雷雲が発生、夕方南部にも広がる。西日本は概ね晴れ。



31日(水)沖縄で大雨

低気圧は千島近海を北上。梅雨前線が沖縄付近で活発化。北海道、東北と九州南部、沖縄で曇りや雨の他は高気圧に覆われて晴れ。沖縄県渡嘉敷村で54mm/1h、137mm/日。